

## 関高校・SGHアドバイザーの紹介

### 福田敏男氏（名城大学理工学部教授、名古屋大学名誉教授）

【プロフィール】 早稲田大学理工学部機械工学科卒。工学博士(東京大学)。マイクロロボットやバイオロボットの国際的な先駆者。少年時代は漫画「鉄腕アトム」を読んでロボットへの憧れを募らせた。東京大学大学院工学研究科を修了し、東京理科大学助教授をしていた1983年ごろ、皇居の外堀でボートを漕いでいる時、アメンボがスイスイ泳いでいるのを見て水をすくって持ち帰り、水中の微生物を顕微鏡で観察するための精巧なロボット様ピンセットを開発した。1989年に名古屋大学教授に就任。2013年4月より名城大学教授。2015年、紫綬褒章受章。これまで研究室から94人の博士を出し、2000編以上の論文を発表し、現在も世界中で研究を続ける。



指導のモットーは、「悩むことなくやってみる。失敗したら考える。失敗すると人間の幅も学問の幅も広がる」。

引用：<https://www.meijo-u.ac.jp/news/detail.html?id=lhlvCe>

### 小池純司氏（株式会社野村総合研究所 上級コンサルタント）

【プロフィール】 関高校を経て慶応義塾大学総合政策学部卒業、コロンビア大学国際公共政策大学院修了(公共経営修士)。中東・アフリカを中心に新興国を対象とする企業進出支援に従事。中東協力センターによる産油国投資促進プロジェクトの一員としてサウジアラビア及びUAEへの日本企業の進出支援を長年実施。また近年は経済産業省による官民連携事業のもと、アフリカへの企業進出支援を多数行っている。専門分野に関わる調査研究、執筆論文多数。趣味はランニング、トレイルランニング、サイクリング、スキー等。高校時代は生徒会長、演劇部員として活動。モットーは、「見るまえに跳べ」。



引用：<http://ab-network.jp/member/nri>

### 若生幸也氏（株式会社富士通総研 シニアコンサルタント）

【プロフィール】 関高校を経て金沢大法学部法学科公共システム学科を卒業。東北大公共政策大学院修了。2008年に株式会社富士通総研に入社し、現在、同第一コンサルティング本部公共事業部シニアコンサルタント兼同経済研究所上級研究員。2011年8月より北海道大学大学院公共政策学連携研究部附属公共政策研究センター専任講師に外向(2013年3月まで)。現在、同センター研究員。自治体経営改革・地域政策などのコンサルティング・調査に取り組む。関市まちづくり市民会議政策アドバイザー。趣味はまち歩きと旅行。



モットーは、「気付いた人間が動くこと—それが気付いた人間の使命である」。

引用：<http://www.fujitsu.com/jp/group/fri/economic/people/wakao.html>